

市民活動 ニュース

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

2000年

6

月号

平成12年5月25日発行

発行 514-0004 津市栄町1丁目954三重県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 E-mail open@mienpo.net
県NPO室ホームページ <http://www.mienpo.net/>

ボランティア国際年



2001

2001年はボランティア国際年です。

【NPO室から】

今月分の申請は5団体、今までに成立したNPO法人は38団体です。

今回、新たに3つの団体が特定非営利活動法人(NPO法人)として成立しました。申請中の団体と併せて紹介します。NPO室では、法人申請の相談も受け付けています。書類の書き方、申請方法のわからない方、お気軽にご相談ください。

県内の市民活動 イベントのスケジュール

5月～7月に三重県内各地で開催される市民活動のイベントを事前にお知らせします。

ネットワークのよびかけ

今回のよびかけは6件。全国スポーツ・レクリエーション祭や全国生涯学習フェスティバルなど大きなイベントからもよびかけがあります。

助成金情報

市民活動を資金面からサポートする助成金情報です。活動内容に合わせて生かしてください。今月号は3件の情報を掲載しています。

NPOリレーインタビュー

遊・YOUクラブ代表・三重県レクリエーション協会事務局長 **鈴木寿子** さん

すずき ひさこ

「レクリエーションは歌って踊ることだけではなく、その人の生き甲斐となるもの」と語ってくれた鈴木寿子さん。三重県レクリエーション協会の事務局として活躍するほか、プライベートでは子どもたちのためのクラブ「遊・YOUクラブ」代表として子どもたちと関わる元気印の女性です。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

【NPO室より】

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は5団体ありました。成立した団体は3団体です。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO室及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。

● 認証申請団体

【54】

- (1) 特定非営利活動法人発意企画実現集団ドーナッツ
- (2) 平成12年4月27日
- (3) 長尾計昌
- (4) 四日市市伊坂台二丁目109番地
- (5) 平成12年6月27日まで
- (6) 設立
- (7) この法人は、すべての人々に対して、介護福祉、社会教育、まちづくり、文化・芸術の振興、環境保全および行政との協働などに関する事業を行い、地域社会の福利の増進に寄与することを目的とする。

【55】

- (1) 特定非営利活動法人平成・伊賀@LAN
- (2) 平成12年5月1日
- (3) 太田正人
- (4) 上野市東町2955番地
- (5) 平成12年7月1日まで
- (6) 設立
- (7) この法人は、主に三重県伊賀地域(上野市、名張市、伊賀町、阿山町、島ヶ原村、大山田村、青山町)において、市民及び市民活動団体・公的機関・地域産業等の情報化を促進し、生活の利便向上や地域の振興を図るため、主にインターネットを活用した事業を行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

【56】

- (1) 特定非営利活動法人まちづくりセンター「The くまの」
- (2) 平成12年5月1日
- (3) 中村伸子
- (4) 熊野市木本町622番地13
- (5) 平成12年7月1日まで
- (6) 設立
- (7) この法人は、熊野においてまちづくりの推進を図る事業を行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

【57】

- (1) 特定非営利活動法人みえ親子・人間関係研究会
- (2) 平成12年5月15日
- (3) 河合卓子
- (4) 津市大倉13番地19号アコギビル1階
- (5) 平成12年7月15日まで
- (6) 設立
- (7) この法人は、心と心の通い合うかわり方を学ぶ場を提供するとともに、親子、人間関係の諸問題に関する相談事業を行い、もって人々の心の健康の増進、社会教育の推進及び子どもの健全育成に寄与することを目的とする。

【58】

- (1) 特定非営利活動法人Mie・Animal・Net愛の首輪の会
- (2) 平成12年5月15日
- (3) 太田正晃
- (4) 鈴鹿市寺家三丁目6番46号
- (5) 平成12年7月15日まで
- (6) 設立
- (7) この法人は、広く県民に対して、動物の愛護及び管理に関する事業を行い、もって命にやさしい社会の実現を目指し、人と動物双方の生活の向上と福祉の増進に寄与することを目的とする。

(平成12年4月15日から平成12年5月16日)

● 成立した特定非営利活動法人

- (1) 名称、(2) 認証年月日、(3) 代表者の氏名、(4) 法人の事務所の所在地、(5) 定款に記載された目的、(6) 登記年月日

【36】

- (1) 特定非営利活動法人南勢テクテク会
- (2) 平成12年3月31日
- (3) 岡井永光
- (4) 度会郡南勢町船越179番地2
- (5) この法人は、里山を中心とする、南勢町の豊かな自然環境・動植物の保全・保護活動と文化、芸術、スポーツ活動を行うとともに市民活動団体との協働を図りながら、地域住民をはじめとする県民の健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的とする。
- (6) 平成12年4月11日

【37】

- (1) 特定非営利活動法人コミュニティ・シンクタンク「評価みえ」
- (2) 平成12年4月12日
- (3) 粉川一郎 西川壮太郎
- (4) 津市観音寺町445番地の5
- (5) この法人は、あらゆる公益に関わる事業者が、その使命を達成する上で必要となる評価等の事業を行うことにより、あらゆる公益に関わる事業者の組織マネジメントの向上や事業の質的向上を支援し、もって、より良い市民社会の構築に寄与することを目的とする。
- (6) 平成12年4月17日

【38】

- (1) 特定非営利活動法人酒垂会
- (2) 平成12年4月19日
- (3) 生川幸文
- (4) 四日市市南垂坂町810番地の8
- (5) この法人は、地域住民に対して、まちづくり、地域の安全、環境保全及び美化に関する事業を行い、地域に寄与することを目的とする。
- (6) 平成12年5月9日

(平成12年5月16日現在)

5月末～7月に開催される

市民活動に関する 講演会やイベントです

白塚海岸自然教室

「海浜植生と砂浜」

- とき / 5月28日(日) AM10:00～正午(小雨決行)
- ところ / 白塚海岸グラウンド集合～津市白塚町新町海岸
- 参加費 / 100円(保険料)
- 内容 / 伊勢湾内で白砂青松の自然が残る白塚海岸。初夏の一日、潮風にふかれながら、砂浜の生き物たちにふれ、調べてみましょう。観察は海浜植生を中心に行います。講師は自然観察指導員のみなさん、参加対象は小学生中高学年以上です。小学生は保護者同伴で参加してください。なお、観察開始30分前から海岸のごみ拾いを行いますのでご協力ください。
- 持ち物 / 筆記用具、水筒、帽子、砂浜を歩くのに適した服装。
- 応募締切 / 5月27日(土)
- 申込方法 / 電話またはFaxにて。
- 申込・問い合わせ先 / 西口恵子 Tel.059-231-7170
- 主催 / 白塚の浜を愛する会、白塚ウミガメクラブ

... ..

「砂浜に住むムシを調べてみよう」

- とき / 6月3日(土) AM10:00～(小雨決行)
- ところ / 白塚海岸グラウンド集合～津市白塚町新町海岸
- 参加費 / 100円(保険料)
- 内容 / トンボ研究家の刀根定良さんを講師に迎えて、昆虫採集

と観察および調査書づくりを行います。砂浜の虫の調査をしながら、自然を大切に作る気持ちを深めると同時に、記録をまとめて残す方法を学習しましょう。小学生までのお子さんは保護者同伴で参加してください。なお、観察会開始30分前から海岸のゴミ拾いを行いますのでご協力ください。

- 持ち物 / 筆記用具、水筒、帽子、砂浜を歩くのに適した服装。
- 応募締切 / 6月2日(金)
- 申込方法 / 電話またはFaxにて。
- 申込・問い合わせ先 / 西口恵子 Tel.059-231-7170
- 主催 / 白塚の浜を愛する会、白塚ウミガメクラブ

自然災害ひとくちシンポジウム

- とき / 6月3日(土)PM1:00～PM4:00
- ところ / 四日市市文化会館第4ホール
- 内容 / 今ぐらっと来たら...、濁流が押し寄せて来たら...自分の行動に自信がありますか。「自然災害は忘れたころにやって来る」といわれていますが、現に北海道では有珠山の噴火によりたくさんの方々が不安な日々を送っており、また日本各地でも地震が散発しています。20世紀は自然災害の歴史と言っても過言ではありません。自然災害に遭った人は誰でも、自分の遭った災害が最も印象深く、その時のことは一生忘れません。人によっては、何度も経験しています。そこで、貴重な経験を生かすべく、自然災害の恐ろしさを語り合いながら、聞きながら、経験した人も、経験しない人も、一緒になって考え、来たるべく21世紀の自然災害に備えるため、今回の「ひとくちシンポジウム」を企画いたしました。皆様、奮ってご参加ください。
- 参加方法 / 事前申込不要。参加希望の方は当日会場へ。
- 問い合わせ先 / 四日市市総務部防災対策課 Tel.0593-54-8119 旧四日市市語る会(代表岡野) Tel.0593-53-0632
- 主催 / 四日市市及び旧四日市市を語る会との共催
- 後援 / 四日市市ボランティア連絡協議会

現代邦楽ARATAMA CONCERT あらたま10周年記念コンサート

- とき / 6月4日(日)開場PM12:15 開演PM1:00
- ところ / 三重県総合文化センター中ホール
- 入場料 / 一般前売1500円(当日2000円) 小・中・高校生前売500円(当日700円)
- 内容 / 今回はゲストに、合唱団うたおに、和太鼓・御師太鼓、ソリストにソプラノ小柴雅子、テノール稲葉祐三各氏と邦楽演奏家をお迎えし、この10周年記念コンサートのために書き下ろした邦楽オペラの大作「隅田川」を演奏します。なお、今回より「緑のネットワーク運動」に協賛し、会場ホールで開催したチャリティーバザーの収益のすべてを「緑のNPO活動支援センター」へ寄付致します。
- 問い合わせ先 / 伊藤 Tel.&Fax.0596-23-0758 入交 Tel.0596-28-4805
- 主催 / グループ真珠(あらたま)
- 後援 / 三重県教育委員会、伊勢市教育委員会、NHK津放送局、三重テレビ放送、緑のNPO活動支援センター、中日新聞社

ヒッポファミリークラブ教育講演会 「7カ国語で話そう。」

～多言語で世界を見つけよう～



- とき / 6月13日(火)AM10:00～正午・6月17日(土)PM 2:

00～PM 4:00

- ところ / 三重県総合文化センター内三重県女性センター
- 参加費 / 無料(0歳児からの無料託児あり)
- 内容 / ヒッポファミリークラブでは、「7カ国語で話そう。」をキャッチフレーズにたくさんのごとばを家族や仲間と楽しむ活動をしています。講演会では、多言語の自然習得とは、そして、多言語活動を通してみつけた楽しいことばの体験などをお話しします。参加しているメンバーの話から「ことばを話すのって、こんなに簡単で楽しいことだったんだ」と感じていただけることでしょう。
- 申込・問い合わせ先 / 佐藤 Tel.059-246-8366 藤田 Tel.059-234-5377 言語交流研究所中部本部 Tel.052-581-6531 Fax.052-581-6532
- 後援 / 津市教育委員会

ヒロシマの原爆の悲惨さを描いた映画

「ヒロシマという名の少年」上映

- とき / 6月14日(水)PM1:00～2:00
 - ところ / 三重県教育文化会館5階大会議室
 - 参加費 / 無料
 - 内容 / ヒロシマに原爆が落とされてから38年後……。母に会いに一人の少年が一日だけ命を授かり、広島街へ出かけました。少年の名は「ヒロシマ」。一人の少女が彼と出会い、少女はヒロシマという名の少年の運命を知ります。少女は誓います。「ヒロシマを忘れないよ」と。
- この映画の脚本・監督の菅田良哉(すがたよしや)さんが来られお話をされます。なお、この催しは市民平和行進のプレ企画です。終わってから行進をしますが、参加は自由です。
- 問い合わせ先 / 三重県生活協同組合連合会事務局 Tel.&Fax.059-228-9913

一みえ生と死を考える市民の会発足2周年記念講演会— 「生と死に希望と支えを」

- とき / 6月18日(日)受付開始PM13:00
- ところ / 三重大学三翠ホール(できる限り公共交通機関でおいでください)
- 入場料 / 一般1000円、会員500円(会員証持参)
- 内容 / 聖路加国際病院理事長である日野原重明(ひのはらしげあき)さんの講演会です。講演の前に鈴鹿混声合唱団による合唱もあります。
- 申込方法 / 当日受付(事前申し込みは不要です)
- 申込・問い合わせ先 / ご連絡は郵便もしくはFAXでお願いします。 514-0006 津市広明町162-23「みえ生と死を考える市民の会」事務局 Fax.専用059-221-5058

子育てフォーラム2000 親子で楽しもう!遊び方教室

- とき / 6月24日(土)AM10:00～正午
 - ところ / 百合が丘市民センター多目的ホール(名張市)
 - 参加費 / 親子300円(保険代含む)
 - 内容 / 自然の素材の手づくりおもちゃをつくりましょう。対象は幼児から小学生低学年くらいのお子さん。子どもだけの参加はできませんので親子で参加してください。
- 【プログラム】
第1部 「みんなで考えよう!」
ビデオ「日本人がいなくなる???—今少子社会を考える—」

第2部 親子で遊ぼう!

(1) ドラえもんコーナー...講師は遊び塾の倉元正一さん。ガタガタプロペラ、シュロの葉の昆虫をつくります。

(2) ピカチュウコーナー...すもとゆきこさんと仲間たちを講師に木片遊びを行います。木片をつかって何ができるかな?

- 募集人数 / 親子40組(応募者多数の場合は抽選)
- 応募締切 / 6月5日(月)消印有効
- 申込方法 / 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、参加人数、子どもの年令、(1)ドラえもんコーナー、(2)ピカチュウコーナーのうち希望のコーナーを記入のうえ下記まで。
- 申込・問い合わせ先 / 518-0226 青山郵便局私書箱6号「子育てネットワークわいわいねっと」
- 主催 / 子育てネットワークわいわいねっと
- 後援 / 名張市児童家庭課、パートナーシップサポート・センター

井戸端からネットワークへ

くわな・いなべ市民活動大交流会

「平成の町割会」を設立することになりました。

- とき / 6月24日(土)PM1:30 ~ PM3:30
- ところ / 桑名市役所5階
- 内容 / くわなを中心に「市民活動定期交流会」「NPOショップ」「市民活動情報ネット」の3つのしくみづくりをすすめていく、市民活動をしていたり興味のある人たちの集まりが「平成の町割会」です。このイベントは「平成の町割会」設立総会&少なくとも一人以上の知り合いができる「くわな・いなべ市民活動大交流会」です。暮らしている感覚でいくと、「自分のまち」ってむかしは井戸端だったのかなとも思います。人と人のいつものやりとりの中に自分を感じる、そのあたりが「自分のまち」という気がします。それは、たとえば土地のように目に見えるものではなくて、ひとりひとりの心のなかにあるように思います。平成の町割会は、市民活動に関心のある人と人が出会って、新しい「自分のまち」を広げていける、そんな会になっていきそうです。そんなしくみづくりに取り組んでみるのもおもしろいかなと思っています。まもなく事務局が桑名にできますのでそれも楽しみです。

● 問い合わせ先 / ひと・まち・未来ワーク(服部則仁)

Tel.0594-24-1132

E-mail mirai-work@mta.biglobe.ne.jp

子育て講座 最近の子どもを めぐる事件と 子育て・親育ち



～精神科医(小児思春期)外来と
子育て支援ボランティア活動からの報告～

- とき / 7月8日(土)AM10:00 ~ 正午
- ところ / 名張市役所1階大会議室
- 参加費 / 無料
- 内容 / 子どもたちの心とからだのすこやかな成長を願って、子育て真っ最中の親と保母、カウンセラーなどの専門職が一緒につくったボランティア団体「こころの子育てインターネット関西」この事務局局長であり、精神科医である原田正文さんの講演会です。質疑応答の時間もありますので自分の不安や疑問をぶつけてみては? 教育関係者の方もどしどし参加ください。当日は託児も行います。
- 募集人数 / 100人
- 応募締切 / 7月7日(金)

● 申込方法 / 往復ハガキに「子育て講座参加希望」と記載のうえ、住所、氏名、電話番号を記入してください。なお、託児希望の方はお子さんの氏名、年令も記入してください。

● 申込・問い合わせ先 / 518-0737 名張市安部田2262 錦生保育所内 名張市子育て支援センター Tel.&Fax.0595-64-6645

● 主催 / 名張市子育て支援センター、名張市子育てサークル連絡協議会

ネットワーク のよびかけ

第14回全国スポーツ・レクリエーション祭 「スポレク2001みえ」

閉会式(リリースステージ)・シンポジウム企画運営
委員「やるき人(じん)」の募集について

「スポレク2001(ふれあい)みえ」は、基本的な考え方として「県民の主体的な参画」をより一層鮮明に打ち出し、地域性豊かな三重県の特性を十分発揮し、地域に根付いた手作りの特色あるスポレク祭をめざしています。

この新しい世紀最初のスポレク祭として、21世紀を担う若い世代の力を引き出すことを目的に、祭典期間中の閉会式(リリースステージ)・シンポジウムの企画運営を行っていただく、アイデアいっぱいの方を募集します。対象は県内在住の16歳以上25歳未満の方です。なお、会議などへの旅費は県の規定により支給します。

● 活動期間 / 平成12年6月中旬～平成13年12月上旬(予定)

● 募集人数 / 12人程度

● 応募締切 / 6月15日(木)

● 申込方法 / 住所、氏名、性別、年齢、連絡先を明記の上、応募理由を400字程度にまとめたものと返信用官製はがきを同封して郵送。

● 申込・問い合わせ先 / 514-8570 津市広明町13番地 三重県教育委員会事務局体育保健課全国スポーツ・レクリエーション祭準備室 Tel.059-224-3376

8月5日(土)開催! 三重県女性センター
いきいき子育て交流イベント

グループ企画・ グループ活動紹介の展示 (募集!)

三重県女性センターでは、いきいき子育て交流イベントを8月5日に開催します。このイベントは、三重県総合文化センター子どもイベント、みえ県民文化祭と同日開催で行います。

この中で、女性センター各施設を活用して、個人やグループ・団体のみなさんの子育てや子育て支援に関する企画や展示を募集しています。子育てや子ども達の未来を考える一日を、みんなで一緒に作りませんか? なお、詳細や募集の案内はホームページまたは女性センターへお問い合わせください。

● 応募締切 / 6月16日(火)

● 申込・問い合わせ先 / 女性センター Tel.059-233-1130 Fax.059-233-1135

ホームページ <http://www.center-mie.or.jp> (女性センター最新情報コーナー)

第12回全国生涯学習フェスティバル 自主企画ジョイントボランティア募集

主会場の四日市ドーム周辺や駅周辺などで自主企画イベントなどを開いていただくNPO・ボランティアグループを募集しています。応募資格はメンバーが5人以上いる、現在活動中の団体。宗教活動や営利目的などは除きます。なお、採用されたグループ・団体には必要経費を20万円を上限に支給します。

- 実施期間 / 11月1日(水)~5日(日)の間に3日間以上事業を実施。
- 事業実施場所 / 近鉄四日市駅周辺、JR四日市駅周辺、近鉄霞ヶ浦駅周辺、津駅周辺、近鉄霞ヶ浦駅~四日市ドーム間の歩道周辺ほか
- 募集数 / 10団体程度
- 応募締切 / 6月16日(金)必着
- 申込方法 / 各教育事務所、各市町村教育委員会にある企画申込書に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

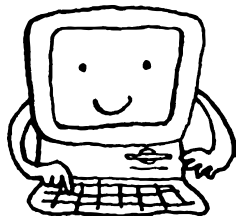
開閉会式スタッフ養成講座第2回オープン講座参加者募集 第2回オープン講座「河童が語る舞台裏おもて」

- とき / 7月22日(土)開場PM2:00 開演PM2:30
- ところ / 四日市市文化会館(四日市市安島2丁目5-3)
- 応募締切 / 6月30日(金)必着(応募者多数の場合は抽選)
- 申込方法 / 往復ハガキに郵便番号、住所・氏名・電話番号、講演者名(妹尾河童)、希望する人数(1名または2名)を記入し下記まで。
- 申込先 / 514-8799 津中央郵便局留 全国生涯学習フェスティバル「オープン講座」係
- 問い合わせ / 三重県教育委員会事務局生涯学習課全国生涯学習フェスティバル推進室 Tel.059-224-3325

三重県生涯学習センターでは “情報入力ボランティア” を募集しています

6~9月、パソコンやインターネットなどの研修(無料)を行い、実際の活動は10月からです。(毎月2~4回程度、土曜日PM2:00~PM4:00を予定)

- 応募締切 / 6月10日(土)
- 申込方法 / ハガキまたはFaxに氏名、郵便番号、住所、年齢、電話番号を記入し下記まで。
- 申込・問い合わせ先 / 514-0061 津市一身田上津部田1234 三重県生涯学習センター 生涯学習グループ Tel.059-233-1151・1152 Fax.059-233-1155



☆☆ ボランティア募集

障害者自立ネットワークは、障害者の社会参加と自立を促す団体です。私たち自立ネットワークでは、ボランティア(アテンダント)を募集しています。アテンダントとは、有償のボランティアのことです。ボランティアの内容は、送迎を主に、買い物の介助、代筆の介助、旅行の介助などです。関心のある方は下記の所までご連絡ください。

私たちは「害虫」「災害」などの表現に用いられる「害」という字を使わず、あえて「碍」という字を用いて「障害者」と表現しています。

- 問い合わせ先 / 514-0076 津市大字産品字中之谷732-1 障害者自立ネットワーク代表 小野寺厚 Tel.&Fax.059-237-5130 携帯090-1273-9002 電話の場合、留守電になっておりますので、お名前と電話番号をお知らせください。折り返し、こちらからご連絡いたします。

大学生&NPOプロポーズ大作戦 参加NPO大・大募集中!

~2001年ボランティア国際年だよ!全員集合!!~

ボランティアに興味を持っている大学生と、大学生と一緒に活動したいNPOのお見合い企画です。1時間ほどの話題提供の後、NPOによるブース出展、実演、パネル展示を行い、大学生と自由に交流する時間を設定します。現在、大学生との交流に参加して下さるNPOを募集中です。詳細は下記までお問い合わせを。

- とき / 6月28日(水)準備AM11:00~開演PM1:00~
- ところ / 三重大学三翠ホール(小ホール)
- 申込締切 / 6月15日(木)
- 申込・問い合わせ先 / 三重県NPO室 Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072
- 主催 / 三重大学NPOを考える会、仲人隊、三重県NPO室

【前回参加したグループからのメッセージ】

フリーマーケットという楽しい形で体験することで、環境問題を考えるきっかけになってくれればと開いた第2回ぐるぐるマーケット。60店を越す出店と創作劇・ダンス・手品・盲導犬体験歩行会・コンサートなどで大いに盛り上がりしました。三重大BBSサークルのみなさんや地元嬉野中学校の有志生徒さんがたくさんボランティアとして参加してくださり、準備から、雨に濡れながらの片づけまで一生懸命やってくれてとても助かりました。またぜひこういう機会をつくって、楽しみながら環境問題について考えたり、コミュニケーションの取り方なんかも学んでいきたいと思っています。

ボランティアグループぐるぐる 加藤さん

フリーマーケット情報

資源のリサイクルと共に、市民活動団体の活動資金集めの場としてフリーマーケットが欠かせないものになっています。市民グループが主催するフリーマーケット情報を教えてください。

【フリーマーケットinシティーパークの予定】

- とき / 毎月第1日曜日(但し、1、2、8月を除く)
6月4日(日)AM10:00~PM4:00(雨天の場合、翌週)
- ところ / 四日市市民公園(四日市市安島1丁目)
- 申込・問い合わせ先 / 三重県フリーマーケット協会事務局 Tel.0593-55-2939
- 主催 / フリーマーケットinシティーパーク実行委員会

【パールロード・フリーマーケット出店募集】

- とき / 平成12年5、6、9、10、11月の第2・4日曜日
6月11、25日(日)AM9:00~PM3:00
- ところ / 鳥羽展望台
- 出店料 / 500円(2m×3mのスペース)
- 内容 / 募集対象者は個人、グループなど。1回の開催で20ブース募集。展望台との類似商品の販売は禁止です。
- 問い合わせ先 / 516-0021 伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4(財)三重ビクターズ推進機構総務企画グループ(上村) Tel.0596-22-7700

【ポルトひさいフリーマーケットの予定】

- とき / 毎月第4日曜日
6月25日(日)AM10:00~PM3:00(雨天中止)

● ところ / 近鉄・久居駅前ビル「ポルタひさい」西・南側歩道上
● 参加費 / 1ブース500円
● 申込・問い合わせ先 / 久居フリーマーケット連絡会(山口登)
Tel.059-252-2117
E-mail issshiki@quartz.ocn.ne.jp

助成金 ニュース

三重県の豊かな環境を守り、育てる市民活動のために... 環境創造活動助成金(後期分)7月1日から申請受付開始!

三重環境県民会議では、平成12年度環境創造活動助成金後期募集を行います。今回は、平成12年9月から平成13年3月までの間に行われる環境活動が対象です。ただし、平成12年度前期募集に申請し助成対象となった申請者については、申請できませんのでご注意ください。

- 後期分受付期間 / 7月1日から7月31日
- 助成の種類、金額等 / 詳細は未定ですが、前期募集の内容と基本的なルールは同じです。
- 募集案内や申請書の配布場所 / 下記の三重環境県民会議事務局にお問い合わせください。
- 問い合わせ先 / 三重環境県民会議事務局 (財)三重県環境保全事業団内 福田・川本 Tel.059-245-7512 Fax.059-245-7518

野村国際文化財団 芸術文化助成

- 受付締切 / 6月30日(金)必着
- 助成の目的 / 国際社会における真の相互理解の実現のために、音楽・美術分野における人材育成活動及び国際交流活動に対する助成を行います。
- 助成の対象となる活動 /
 - 1.【美術】既存美術館の開催する展覧会のうち、特に教育的色彩を重視するものに対する助成。若手作家、及び団体の開催する展示会に対するギャラリーなどの無料提供。その他、美術教育に係わる催事への助成。
 - 2.【音楽・オペラなど】オーケストラ、室内楽、独奏、合唱などの活動で教育プログラムを重視した催事への助成。音楽家の海外留学または研修への助成。音楽普及と向上を目的とした国際的活動の助成。
 3. 芸術文化の国際交流を目的とする活動や催事開催への助成。
- 助成の対象となる団体・個人 / 助成対象となる活動を行う団体および、個人。外国人の場合は日本国内における受け入れ責任者(団体)が代わって申請。
- 助成対象事業の期間 / 下半期(平成12年10月～平成13年3月)の活動。上半期(4月～9月)の活動は12月に募集があります。
- 選考基準 / 書類審査。必要な場合は面接を行うこともあります。音楽(個人)で応募の場合は自己のデモンストレーションテープを準備してください。
- 応募方法指定の応募用紙を請求。必要事項を記入し郵送。
- 問い合わせ先 / (財)野村国際文化財団事務局 103-0027
東京都中央区日本橋1-9-1 Tel.03-3271-2330
Fax.03-3281-8522

(財)松翁会社会福祉助成金

- 受付締切 / 7月31日(月)

- 助成の目的 / 社会福祉に関する諸活動に対して援助を行い、もってわが国社会福祉の向上に寄与することを目的とし、社会福祉に関する事業、研究に対して助成を行います。
- 助成の対象となる団体 / 1、事業助成...原則として法人施設、団体。ただし、法人格をもたないものであっても、特に助成することにより効果が期待できる場合は対象とすることもあります。個人は除きます。
- 2、研究助成...法人施設、団体または研究グループ
- 助成の対象となる活動 / 1、社会福祉の向上を目的とした企画であること。2、当該案件が公の援助を受けていないこと。3、明確な企画(目的、内容、資金使途など)であること。4、先駆的、開拓的の事業を優先。
- 助成対象事業の期間 / 単年度事業
- 助成の額 / 年間総額1000万円程度。1件あたり原則として80万円程度を限度とします。
- 応募方法 / 所定の申込用紙に必要事項を記入したうえ、必要書類などを添付し、下記ルートで申込。
 - 1、都道府県・指定都市社協(受付)―申請団体―都道府県・指定都市社協(取りまとめ)―松翁会
 - 2、松翁会(受付)―申請団体―松翁会
- 問い合わせ先 / (財)松翁会事務局助成係 100-0004 東京都千代田区大手町1-5-4 大手町フィナンシャルセンター3階
Tel.03-3201-3225

(財)富士記念財団社会福祉助成金

- 受付締切 / 7月31日(月)当日消印有効
- 助成の目的 / 社会福祉に関する諸活動に対して援助を行い、その向上に寄与することを目的として、社会福祉に関する事業・研究に対する助成を行います。主として、心身障害者(児)の福祉向上を目的として事業を展開します。
- 助成の対象となる団体 /
 - 1、事業助成...原則として法人施設・団体であること。ただし、共同作業所など法人格をもたないものであっても、助成をすることにより効果が期待できる場合は対象としますが、個人は除きます。
 - 2、研究助成...法人施設・団体または研究グループ。ただし、両助成とも過去3年間に当財団からの助成を受けたところは対象外とします。
- 助成の対象となる活動 /
 - 1、心身障害者(児)の福祉向上を目的とした企画であること。
 - 2、当該案件が公の援助を受けていないこと。
 - 3、明確な企画(目的・内容・資金使途など)であること。
 - 4、経常的な運営費は対象外。
 - 5、先駆的・開拓的の事業を優先。
- 助成対象事業の期間 / 単年度事業。継続しての助成は行いません。
- 助成の額 / 1、事業助成...年間総額2500万円程度とし、1件当たりの金額は原則として100万円程度を限度とします。
- 2、研究助成...年間総額500万円程度とし、1件当たりの金額は原則として100～200万円程度とします。
- 応募方法 / 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、定款、施設概要、事業計画書、予・決算書、見積書など必要書類を必ず添付し、下記まで郵送。なお、社会福祉協議会などのコメント欄は、当該市町村社会福祉協議会などに必ず記入してもらってください。
- 問い合わせ先 / (財)富士記念財団事務局 100-0004 東京都千代田区大手町1-5-4 Tel.03-3201-2442
Fax.03-5252-8660

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人や、その他の法人などの情報を収集し、その活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。そのホームページには多くの助成金情報が集まっていますのでご紹介します。<http://www.jfc.or.jp/>

▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。防災ボランティアネットワーク松阪代表世話人の堀端さんが紹介してくれたのは、はつらつとした笑顔が素敵で鈴木寿子さん。レクリエーション指導者として県内で活躍中です。

レクリエーションで余暇をサポート

……鈴木さんはいつからレクリエーションの活動を始めたんですか？

もともとは小学校教員をしていたんです。その時、子どもたちの教育の一環としてレクリエーションの手法を用いることを研修のなかで担当したんですよ。それで講習会に行って勉強して、資格をとりました。そこでちょっと顔をっこんだら、そのままひっぱられたというか、ひっぱってもらったというか。抜けきれなくなってしまって(笑)。

……この事務局長は有償なんですか？

給料をもらうほど大きな団体ではないので少しか(笑)。1日、事務所にいる専従スタッフは有給です。私も事務局にはほぼ毎日来ますね。土日にもイベントがありますから、ほとんど無休です(笑)。

……三重県レクリエーション協会とは？

一言で言えば県民の健康づくり、仲間づくり、生き甲斐づくりなど余暇を支援する団体ですね。具体的には余暇活動を支援する種目や地域の団体、種目などの指導者の集合体です。

……三重県と頭に着いていますが、県の組織なんですか？

県の組織ではなく、まったく私設です。いくつもの団体が加盟していますから、その統括をするという感じかな？800人くらいいる指導者のなかには団体に入っていない人もいます。そういう人と地域の人々の余暇ニーズをつなぐパイプ役がここだと思っています。ネットワークといいきるにはまだつたない団体だと思うんですが、目標は…。

遊・YOUクラブ代表・

三重県レクリエーション協会
事務局長

鈴木寿子
さんに
聞く



……地域の人々の余暇ニーズに応えるということですが、例えばスポーツの審判を頼まれたりということもありますか？

ええ。そういう時には各種目団体の事務局へつなぎます。三重県社会福祉協議会のように関わりが深い団体の場合はその主催イベントをお手伝いしたりします。イベントのノウハウを教えて欲しいなんて時にはニーズに沿うような団体や指導者を紹介します。事務局長になる前は指導者養成をしていたので、地域の指導者さんとは顔なじみ。その経験が役立ってます。

……そういった場合は無償ですか？

団体によって違います。謝金予算化されているところもありますし、種目によっては普及が目的なので、謝礼はいらないから行かせて欲しいというところも。紹介した後は基本的には各団体と地域の人や

主催団体で話し合ってもらいます。

……行政から依頼があることは？

三重県の体育保健課とか、今だったら今年11月に開かれる全国生涯学習フェスティバルまなびピア2000、2001年に行われる全国スポーツ・レクリエーション祭(以下スポレク祭と略)の準備室さんとか。そういうところとつながりながら、そこの主催される事業の一部を委託されるという感じですね。

……例えばまなびピアではどんな活動を？

まなびピアのなかにあるスポレク祭をアピールするコーナーを準備室さんと協力して準備します。具体的にはスポレク祭で展開される種目の体験やデモンストレーション。それと同時にまだまだマイナーだけど生涯スポーツとして広く楽しんでもらえるような種目に県民の方に出会ってもらいたいという目的があります。また、各市町村のレクリエーション協会もエントリーしていますのでその活動ぶりも見ていただきたいですね。

レクリエーション活動でそれぞれの夢を実現!

……プライベートでの活動は？

地域の活動として久居市レクリエーション協会をつくりました。久居市内のいろんな団体と手をつないで市民活動をしています。そのなかで子どもたちが生涯にわたって楽しめる、自分の生き甲斐を発見して欲しいと思ったんです。生き甲斐というと大げさですが、いろんな体験をすることで自分の生き方や価値観を身につけて欲しい。久居市レクリエーション協会でも活動をしていましたが、もっと継続的、定期的に子どもたちを支援することができないかということで子どものための会員制クラブ「遊・YOUクラブ」を発足しました。

……発足したというのは鈴木さんが作られたんですか？

私が代表ですが、一緒にやっている仲間が何人もいます。子ども会員は今年、70人くらい。

……活動内容は？

毎月1回、野外活動を中心にやっています。具体的にはキャンプ、釣り、山登り、ハイキング、クラフトとして焼き物や染め物などです。次のプログラムを会員に知らせ、行きたいと思ったらエントリーするという方法をとっています。あとは三重県レクリエーション協会の主催するイベントに参加したり…。先程、話が出たまなびピアでは、子どもたち自身がスタッフとして「僕たちはこんな遊びをしているよ。一緒に遊びましょう」と情報提供しようと話しています。

……活動費などはどうしていますか？

年会費3000円と各プログラムにつき参加費をもらっています。それ以外では昨年から久居市レクリエーション協会が子どもたちの心身の健康づくりを目標にしたゆうゆうプランという文部省の委託金を3カ年受けられることになりましたので、その活動内容を遊・YOUクラブでコーディネートしています。偏りが無いよう、地域のお医者さんや大学の先生などをお願いして久居市・遊・YOUプラン運営委員会をつくってもらい、そこでプログラムをチェックしてもらっています。

.....どんな活動があるのですか？

遊・YOUクラブ以外では、就学前の5歳児を対象にしたキャンプをしています。2泊3日のキャンプですがお家の方抜きでするんですよ。

.....そうするとレクリエーションのノウハウだけではなく、幼児をどう扱うかというノウハウが必要では？

そうですね。その辺はレクリエーションのネットワークで知り合った保育園や幼稚園、養護学校の先生に手伝ってもらいながらしました。

.....それは自然とそういう風なスタッフづくりができたんですか？
私のやり方すべてに通じるんですけど、とにかくいろんな人仲良くなっておこうと。この企画ならあのひと、こっちならあのひとと組めばうまくいくって考えるんですね。

私の願いはレクリエーション活動をする事で、自分はもちろん、仲間というかみんなが自分の夢を実現してもらいたいということ。

.....レクリエーション以外のノウハウが必要な時は自分がそれを覚えるんじゃなく、その専門分野の人に声をかけていくんですね。

そうですね。私の仕事は交通整理のようなもの。同じ夢を見る人同士をつなげたりね。人をつなげていくことで「鈴木さん、それだれ？」って言うくらいにみんなが知り合いになればいいと思います。いつも私を媒介にするのではなくてね。

.....知り合った人を乗せるテクニックってありますか？

継続してがんばってもらうために...ということですか？相手は無理矢理にさせられていると思っているかもしれませんね(笑)。私の願いはレクリエーション活動をすることで、自分はもちろん、仲間というかみんなが自分の夢を実現してもらいたいということ。ある人が描いた夢を一人では無理でも、みんなで手をつなげば可能にならないかなと考えるのを大事にしています。遊・YOUクラブの活動も本来なら子どもたち自身に何をしたいか聞きたいくらい。今は基本的には子どもたちの様子を見ながら、今何を一番やりたいか、子どもたちに何をさせればためになるか、楽しいかということをスタッフが考えて、スタッフの夢も同時に実現できるように展開しようとはしています。

人が生き甲斐を求める行動によりそう

.....レクリエーションは一般に浸透していますから、活動はしやすいのでは？

「レクリエーションをする」と言われるようにレクリエーションは踊ったり、歌ったり、ゲームをすることというイメージがすごく強い。でも、それはとても狭い意味でのレクリエーション。広い意味ではその人が生き甲斐としてやってることすべてがレクリエーションなんです。そういう風にはご理解いただけないのが、日本の感覚ですね。

.....そのように広がりがあればなおのこと、レクリエーションのプログラムを福祉など他の分野に取り入れることも可能ではないでしょうか？

手法を取り入れてもらおうと活動が楽しくなるんじゃないかなとは思いますが。スポーツの指導をうけた時にそれを感じたのですが、技術向上第一の指導者から指導を受けると楽しくないんですね。その人が何



昨年7月に岐阜県武儀郡板取村の杉の子キャンプ場で行われたキャンプの様子。



今年3月には志賀高原でスキーも行いました。

年もかかって取得した技術をただひたすら押し付けられるのはきついものがあります。そうではなく、この種目の楽しいところはここだによってまず教えてもらわないと。楽しみがわかれば、もっと楽しむために技術もがんばって練習しようと思いますよね。

.....それは市民活動全般に言えることですね。

組織をつくる時も、楽しくする手法を知っていれば上手く手をつなげると思えます。その活動が楽しいんだとわかってもらえば人は増えていきますよ。自由で主体的であることが、レクリエーションの一番基本です。

.....レクリエーションの指導を見ていると気をひくのがうまいですよ。そのノウハウは他分野でも共有できますね。

近頃、ホームヘルパーさんの養成が盛んですが、2級の資格を取るにはレクリエーションの体験的理解という3時間プログラムが必須なんです。それであちこち行って話をさせてもらっています。時間の半分は楽しいプログラムを展開するんですが、残りは「ヘルパーさんのサービスを受ける人にとって嬉しいレクリエーション支援とは？」をテーマにします。「ここでプログラムをして楽しかったけど、あなたは仕事でそれをしないでしょ。ヘルプする人が生きていて良かったと言ってくれるのがあなたの喜びであり、仕事だよね」と話をすると初めは戸惑われます。でも、寝たきりの人が良かったなって思う時って、歌を歌っている時だけではなく、まずは美味しいものを食べたり、お風呂に入ったり、人間として一番ベースにあるところで「ああ、ええ気持ち」って思うでしょう。ヘルパーさんにとって大切なのはその感覚をどれだけ継続して支援していくか。そして最終的には寝たきりの人が生活自立される。私たちと同じように自分のしたいことをして楽しめるまで生活支援するにはその人の生き甲斐を求める行動によりそうこと。それこそがレクリエーション支援って話をするとよくわかってもらえるんですよ。

.....レクリエーションって本当に幅広いものなんですね。

人の心をほぐすアイスブレーキングの手法と、もてなしの気持ちを表すホスピタリティトレーニングでもって相手の気持ちにどれだけよりそうか。それはどんな活動している人も同じでしょう。その辺がレクリエーションの指導者はちょっとだけ得意かもしれません。

三重県レクリエーション協会

住所 / 514-0002 津市島崎町3-1 三重県島崎会館2階

Tel.&Fax.059-246-9800

鈴木寿子さんはこの人を **紹介** します。

道家芳子(どうけよしこ)さん

昨年10月に特定非営利活動法人として設立した「地域福祉を支える三重の会三重まごころ」の代表者である道家さん。受け手と担い手が対等な関係を保てる福祉サービス活動を行っています。

編集後記

明るい太陽がまぶしい季節になってきました。これから夏に向けて野外でのイベントを企画している方も多いのではないのでしょうか？PRの段階になりましたら、ぜひ市民活動ニュースにもご一報ください。また、皆さんからのご意見、ご要望もお待ちしております。郵送、ファックス、E-mailなどで気軽にご連絡を！転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。